

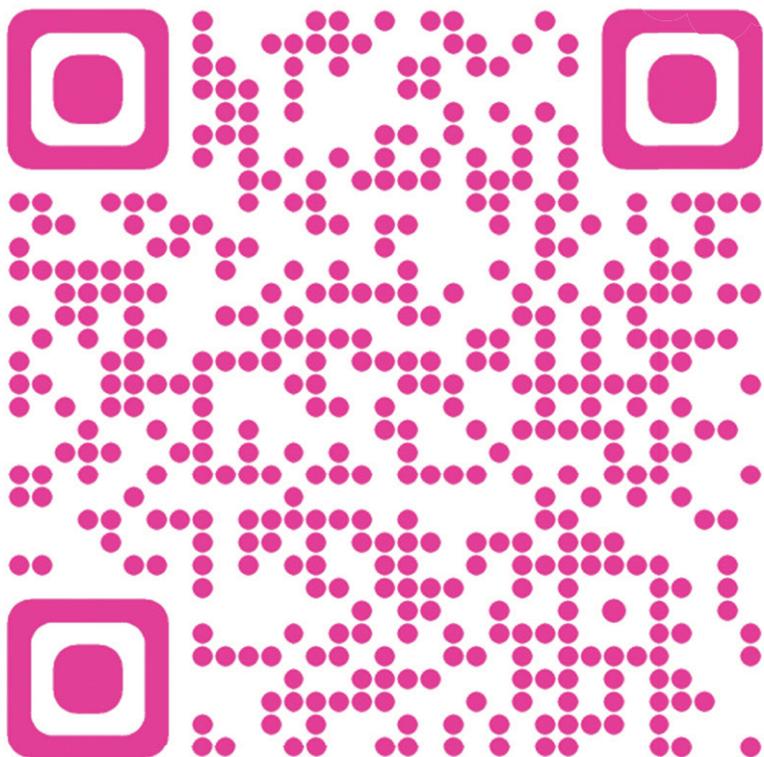


やわたし

2024年6月15日発行 第140号

# 社協だより

手と手がつながり 広がる輪 みんなでつくる おもいやりのまち



## YouTube 始め ました!

現在、ボランティア団体、当事者団体の紹介動画を公開中！  
今後は社協の事業紹介やイベント告知などを行う予定ですので、チャンネル登録  
よろしくお願いします！

### やまびこカフェを 開催します!!

100円、ささやかなお菓子とともに皆様のご来店をお待ちしております。

- 日程 令和6年 6/26(水)、8/28(水)、10/30(水)、令和7年 2/26(水)
- 時間 13:30~16:30
- 場所 八幡市立福祉会館 1階ロビー
- お問い合わせ 地域活動支援センターやまびこ  
TEL.972-2880・FAX.971-9196

やまびこcaféは、やまびこメンバーと地域住民の皆さんが交流できる、憩いの場です。飲み物は全て



### ギャラリーに作品を 展示しています!!

八幡市立福祉会館ロビーのギャラリーには、福祉施設や団体の皆様の作品を展示しています。展示を希望される方は八幡市社協までお問い合わせください(ただし、福祉施設、団体に限る)。ぜひご覧にお越しください。

社会福祉法人  
八幡市社会福祉協議会

〒614-8022 八幡市八幡東浦5  
TEL.983-4450  
FAX.983-5798  
<http://yawata-shakyo.or.jp/>

編集発行人



八幡市社協  
@307  
zpgzm



八幡市社会福祉協議会  
@yawata\_shakyo



八幡市社会福祉協議会  
@yawata\_shakyo

SNSで情報発信しています。フォローや友達登録をして気になる情報をチェックしてください。

この広報誌は一部赤い羽根共同募金の配分金で作成しています **赤い羽根共同募金**

# 福祉出前講座をご活用ください

「福祉のことをもっと知りたい」「社会福祉協議会の仕事について聞いてみたい」と思われたことはありませんか？そんなときは「八幡市社会福祉協議会 福祉出前講座」を活用してください。福祉出前講座は、地域の皆さまのご要望に応じて、職員が各種団体の集まりに出向いてお話しします。お気軽にご活用ください。

- 対象** 八幡市内にお住まいの方を主とするおおむね5人以上のグループや団体です。
- 時間** 平日の午前10時から午後9時までの間でご相談に応じます。
- 講師料** 無料(ただし、会場の使用料などは申込者の負担となります)
- 申込み** ご希望の講座と日程等について担当者と事前調整の上、開催予定日の1ヶ月前までに、八幡市社会福祉協議会まで申込書を提出してください。(FAX可)
- その他** 会場は市内に限ります。会場の手配、参加者への連絡等は申込者でお願いします。



講座名	内容	所要時間
知ってください! 社会福祉協議会	社会福祉協議会の役割、しくみ、活動をわかりやすく説明します。	60分
ボランティア入門講座	ボランティアをしようとする方に、ボランティアってどんな活動があるのかをご紹介するとともに、活動を始めるにあたっての心構えをお話しします。	50分
福祉委員会活動の紹介	身近な地域で支え合い活動を進める福祉委員会活動を紹介します。	45分
考えよう! みんなの居場所づくり	地域の居場所づくりについて、市内で取り組まれている事例もご紹介しながら、一緒に考えていきます。時間に合わせて簡単なレクリエーションも体験。	60分~90分
広げよう! 見守り活動	ちょっとした異変に気づくことが課題の早期発見・対応につながります。日ごろの生活の中で、少し意識するだけではじまる見守り活動ははじめませんか。	60分
認知症サポーター養成講座	急増する認知症の患者さんやそのご家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指して認知症サポーター養成講座を開催します。受講者には認知症サポーターの証となる「オレンジリング」をお渡しします。	120分
車いすの操作方法	車いすの基本的な操作方法から、階段、坂道での注意点もお伝えします。	60分
福祉サービス利用援助事業について	判断能力が不十分な方に対する金銭管理や福祉サービスの利用援助について資料を使って詳しくお話しします。	60分

※ご要望がありましたら、能登半島地震災害についてもお話しすることができます。

## 専門生活相談会

債務に関することでお困りの方、弁護士さんに相談してみませんか。

- 日時** 令和6年7月25日(木)  
10:00~12:00
- 場所** 八幡市立福祉会館 相談室
- 費用** 無料
- 対象** 債務に関することでお困りの方
- 申込方法** 7月18日(木)までに電話又はFAXにて申し込み

※事前予約が必ず必要です。  
※お1人30分 最大8名  
※定員を超えた場合は抽選となります。

## 生活相談会

「温ったか京都・寄り添いワーカー」(相談員)があなたのお悩み相談を受けます。

- 日時** 令和6年7月7日(日)  
10:00~12:00
- 場所** 八幡市立福祉会館 相談室
- 費用** 無料
- 対象** コロナや物価高騰等で家計が厳しい方や病気や失業等で減収して生活に困っている方
- 申込方法** 7月1日(月)までに電話又はFAXにて申し込み

※事前予約が必ず必要です。

失業してしまっ...



家計のやりくりが難しく...



上記の相談会の他、普段から生活相談の窓口を開いていますので、お気軽にご相談ください。

TEL:983-4450 FAX:983-5798

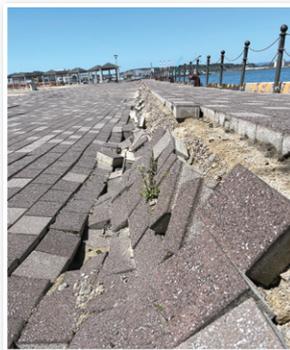


## 令和6年能登半島地震における 職員派遣についての報告

4月5日～11日と5月3日～9日の2回、近畿ブロック府県・指定都市社協連絡会議での決定に従い、京都府社協、京都市社協及び京都市町村社協連合会が実施する職員派遣の一員として石川県七尾市災害ボランティアセンター(以下「災ボラ」)に八幡市社協より支援に行っていました。

ライフラインなどの復旧は順調に進んでいます。が、まだまだ被災された方々からのニーズが把握しきれないのが現状でした。被災された方々の困りごとにしっかりボランティアさんの力をマッチングさせることが災ボラの役目。発災から5ヶ月以上が経っていますが、まだまだ支援の力が必要です。

この貴重な経験を風化させることなく、今後発生するかもしれない大災害に備え、八幡市社協としても一丸となって取り組む必要があると感じました。



## 令和6年能登半島地震災害義援金について

八幡市社会福祉協議会の窓口にてお預かりしました令和6年能登半島地震災害義援金総額は令和6年4月30日時点で362,916円です。

皆さまのご協力、誠にありがとうございました。引き続き温かいご支援をお願いいたします。

## 八幡市第五区見守り隊が10周年を迎えました!

八幡市役所の東側に広がるエリア第五区。平成26年2月に発足した「第五区見守り隊」が今年の2月に活動10周年を迎えました。地域での孤独死を発見したことをきっかけに、見守り隊活動を始められ、定期的に活動内容を協議し、意見交換や情報共有に努めながら、要支援者のお宅に訪問し安否確認を行ったり、必要に応じて関係機関につないだりしてこられました。

### 継続してきたからこそできたこと

- 信頼関係の構築 →訪問先での「ありがとう」の声
- 各団体の行事・活動につながる  
→サロン活動の呼びかけ、緊急時情報カードの配布
- 地域に変化 →ご近所同士の見守りの広がり



### 続けるためにできること

- 団体同士での協力
- 同じ想いの仲間
- 話し合いの場や勉強の場
- 「いずれ、わが身・・・」

継続の  
秘訣

### 第五区見守り隊はこれからも、

- 誰もが安心できる地域
- 見守る側・見守られる側という関係ではなく、  
お互いに支え合える地域
- あいさつができる地域 を目指して活動を続けられます。

第3次地域福祉推進計画

談話プロジェクト

気軽に集まれる場づくりを目指す「居場所づくり」、福祉の情報を伝える「情報発信」、福祉の専門職のつながりづくりを行う「多機関連携」、地域の現状や課題、活動に関する情報交換ができる場づくりを行う「地域福祉実践交流」の大きく4つの取組を進めています。

これらの取組に様々な人や団体、専門機関の参加を促し、そこで発見できた課題を必要な支援につなぎ、「自分のできることを何かしてみたい」という気持ちを活動につなげたり、これらの4つの取組をつなげ、掛け合わせ、相乗効果を生む、談話プロジェクトを進めています！



ボランティアに関すること

ボランティア活動センター

ボランティアの養成、研修、啓発、活動機材の貸出、ボランティアグループの育成など、ボランティアに関する相談や活動の支援を行います。



地域で暮らすあなたを応援します

地域活動支援センターやまびこ

八幡市内在住の障がい者手帳をお持ちの方に日中の居場所を提供します。また障がい福祉サービス利用時の相談やプランを作成します。



TEL.972-2880

災害に強いまちづくり

災害ボランティアセンター

災害発生時だけでなく、日ごろから、住民の皆さんや関係団体と連携し、防災・減災の取り組みや災害時を想定した訓練・研修を行います。



地域で暮らすあなたを応援します

リフトカー送迎サービス

車いすを使用されている方等を対象にリフトカーによる送迎を行います。(市役所に事前登録が必要)市役所など公共機関での手続きや医療機関の受診などにご利用いただけます。



暮らしの安心のお手伝い・生活支援

福祉サービス利用援助事業  
家計改善支援事業・就労支援事業

高齢の方や障がいのある方などに、福祉サービスの利用援助やお金の管理、また、生活にお困りの方に家計管理の助言や就労支援などを行います。



暮らしの安心のお手伝い・生活支援

生活福祉資金貸付・相談支援

所得が少ない世帯、障がい者、療養や介護を必要とする高齢者がいる世帯を対象に、安定した生活を送れるよう、資金の貸付と相談支援を行っています。また、コロナ特例貸付を利用した後も、依然として生活に困っている世帯などに対して相談・支援を行っています。まずはお電話(TEL.983-4450)にてご連絡ください。



在宅ケアの身近な援助者

介護保険・障がい福祉サービス

ケアプランの作成、訪問介護員の派遣、ガイドヘルパーの派遣、認知症対応型デイサービスを実施し、自分らしく楽しい日常生活を過ごせる介護サービスの提供を行います。

ヘルパーステーション TEL.983-1504  
八寿園 デイサービス TEL.983-2810



見守り、ささえあい活動

テレフォンボランティアサービス  
TELちゃん

ひとり暮らしの高齢者などにボランティアの協力を得て、電話で安否確認を行います。

- 利用日:毎週1回 月～金 (年末年始祝日を除く) 13:30～16:00
- 利用料:無料



見守り、ささえあい活動

フリーズヤ弁当の配食

介護が必要な高齢者や障がい者との二人暮らしの方に、毎月1回お昼のお弁当をお届けします。

- 利用日:毎月第4木曜日
- 利用料:500円(2人分)



見守り、ささえあい活動

福祉委員会活動支援

社協では、福祉委員会と一緒に、身近な地域で住民が交流できる場づくり(サロン活動)や生活の困りごとの発見、見守りや助け合える仕組みづくりを行っています。



令和6年度予算

◆収入の部 [単位 千円]

会費	3,500
寄付金	1,893
補助金	97,935
共同募金配分金	3,809
受託金	37,714
事業収入	19,457
貸付事業収入	100
介護保険事業	127,052
障がい福祉サービス等事業	9,910
雑収入	323
受取利息配当金	3,283
前年度繰越金	15,653
合計	320,629

◆支出の部 [単位 千円]

人件費	220,632
事務費	24,144
事業費	55,769
貸付事業	1,000
共同募金配分金事業費	3,709
助成金	1,031
負担金	10
設備整備費等	3,050
積立金	4,778
予備費	6,506
合計	320,629

# ボランティア活動センターって どんなところ？

「自分の特技や趣味を活かせないかな」  
「人に関わることが好きだから、何か人の役にたてないかな」

その想いをカタチにする  
お手伝いをするのが、  
ボランティア活動  
センターです！

「家族の話相手や見守りをしてくれる人はいないかな」  
「施設のレクリエーションを一緒に盛り上げてくれる人はいないかな」

## 「してみたい」「手伝ってほしい」ボランティア活動に興味を持たれたら

電話(983-4450)・HP問合せフォーム

↓  
どのようなことができるかを一緒に考えます

↓  
ボランティア活動等につなぐ・一緒に活動を生み出す



## 役割

### ① 活動支援

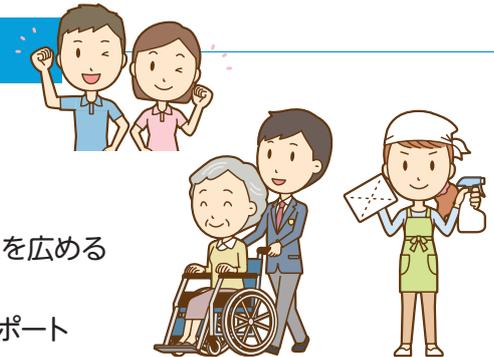
ボランティア活動をしている団体や個人への支援

### ② 講座やイベントの開催

ボランティアに関する講座やイベントを開催しボランティア活動を広める

### ③ 保険の窓口

ボランティア活動中の万一のケガや事故に備えて保険加入をサポート



## ボランティア活動4つの原則

「ボランティア」って聞いたことはあるけど、結局のところなんだろう。活動の形は様々ですが、代表的な原則をご紹介します。

### 創造性・先駆性

自由な発想、新たなアイデアで0からつくる

### 自主性・主体性

義務や強制ではなく自ら進んで積極的に行動する

### 無償性・非営利性

見返りや収入を目的とする行動をしない

### 社会性・連帯性

人を思いやり様々な人と協力して行動をする



だれでも ご参加ください

はじめの一步！  
『ちょボラタイム』  
の開催

「具体的に何をしたいというのはないけど、人と関わって何かしてみたいな」と思っている方いませんか？交流あり、ボランティア紹介ありの楽しい時間を一緒に過ごしましょう！

- 日時：7月7日(日)14時～16時
- 場所：八幡市立福祉会館 1階ロビー
- 申込：社協HP問合せフォーム・電話(983-4450)・右記QRコードから



# 夏の

ちょっとしたボランティア

# ちょボラ学校

## 開講します!

参加者  
大募集

今年の夏は、  
ちょボラで楽しい思い出づくりしてみませんか?

(これまでの取組の様子)



入学式  
体験内容説明、車いす体験



ちょボラ体験  
7つのプログラムから選択



卒業式  
体験ふりかえり

実施期間：令和6年7月29日(月)～8月2日(金)

※対象者 八幡市内在住・在学の中学生、高校生

詳細は市内の中学校・高校で配布されるチラシ又は社会福祉協議会ホームページをご覧ください。



## 「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」ご支援ありがとうございます。

昨年夏のちょボラ学校以降、不定期ですが、クリスマス会や餅つきなどのイベントを、参加する中高生にも準備などのボランティアをしてもらいながら開催しています。今後も継続してイベントをする予定で、そこで使用するカードゲームを「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」を活用して購入しました。

### 「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」とは

毎月11日の「イオン・デー」にイオングループのお店で買い物をした際、レジで受け取った黄色いレシートを店内にある団体名が書かれたBOXに投函することで、レシートの合計金額の1%分を団体に寄贈する取り組みです。

八幡市社協は、KOHYO八幡店様に令和5年11月から令和6年2月までBOXを置いていただき、3,500円分のギフトカードを寄贈していただきました。また、令和6年3月以降も引き続きBOXを置いていただいております。皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



人生100年時代です！

あなたの元気が役立つ！  
介護のお手伝い

## 介護支援サポーター養成講座

介護支援サポーター事業は、65歳以上の方が、市内の介護保険事務所で行ったボランティア活動の実績に応じて、ポイントを付与し、貯まったポイントを換金できる制度です。  
介護支援サポーターの登録を希望する方には2日間の養成講座を受けていただきます。

- 日 程 1日目→7月16日(火) 2日目→7月18日(木)
- 場 所 八幡市立八寿園(男山美桜18)
- 研修時間 9:15～11:50
- 申 込 八幡市立八寿園内 担当:清水・池本  
TEL.981-0098

地域での取り組みとして申し込まれる際は、  
上記以外でも出張させていただきますので、ご相談ください。



暮らしの総合相談室

## ふれあい福祉センター相談室



「どこに相談したらよいかわからない」「適切な相談機関を紹介してほしい」  
そんな時にご利用ください。

- 出張相談 火・木・金曜日(祝日除く)10:00～12:00 八幡市立八寿園
- 常設相談 月曜～金曜日 9:00～17:00 八幡市社会福祉協議会

時間外の夜間休日は留守番電話  
またはFAXで受け付けます。

TEL・FAX 983-2000

来所される場合は、  
事前にお電話ください。



あなたに合ったお仕事をお選びください

## 介護スタッフ募集



- 八寿園デイサービス 嘱託職員 月～金 9:00～17:00
- ケアマネジャー 嘱託職員 月～金 8:30～17:00
- 登録ヘルパー 空いている時間があれば1時間でも可能です。

詳しくは TEL 983-1504 (堀江) までお問い合わせください

## ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

ご寄付をいただいた方々のご厚志を有効に活用させていただきます。 令和6年2月1日～令和6年4月末日

(掲載は受付順)

### 一般寄付

- 澤喜ハウス様……………2,100円
- 匿名……………50,000円
- 匿名……………5,000円
- 匿名……………2,500円
- 匿名……………2,500円
- 城南組 仏教婦人会様 ……80,000円
- (株)光洋八幡店様 ……3,500円



★読者の声を募集します。ホームページよりメール又はFAX・ハガキで皆さんの声をお寄せください。